

2024.11.29 ふれあい懇談会（北谷南部地区）

MITSUKE 70th  
ANNIVERSARY

1954 ➡ 2024

「暮らし満足No.1のまち」を目指して  
～令和6年度見附市の取り組み～

見附市長 稲田 亮

# 市民からの評価

## R4年度 市民アンケート

### Q. 見附市は住み良いまちですか？

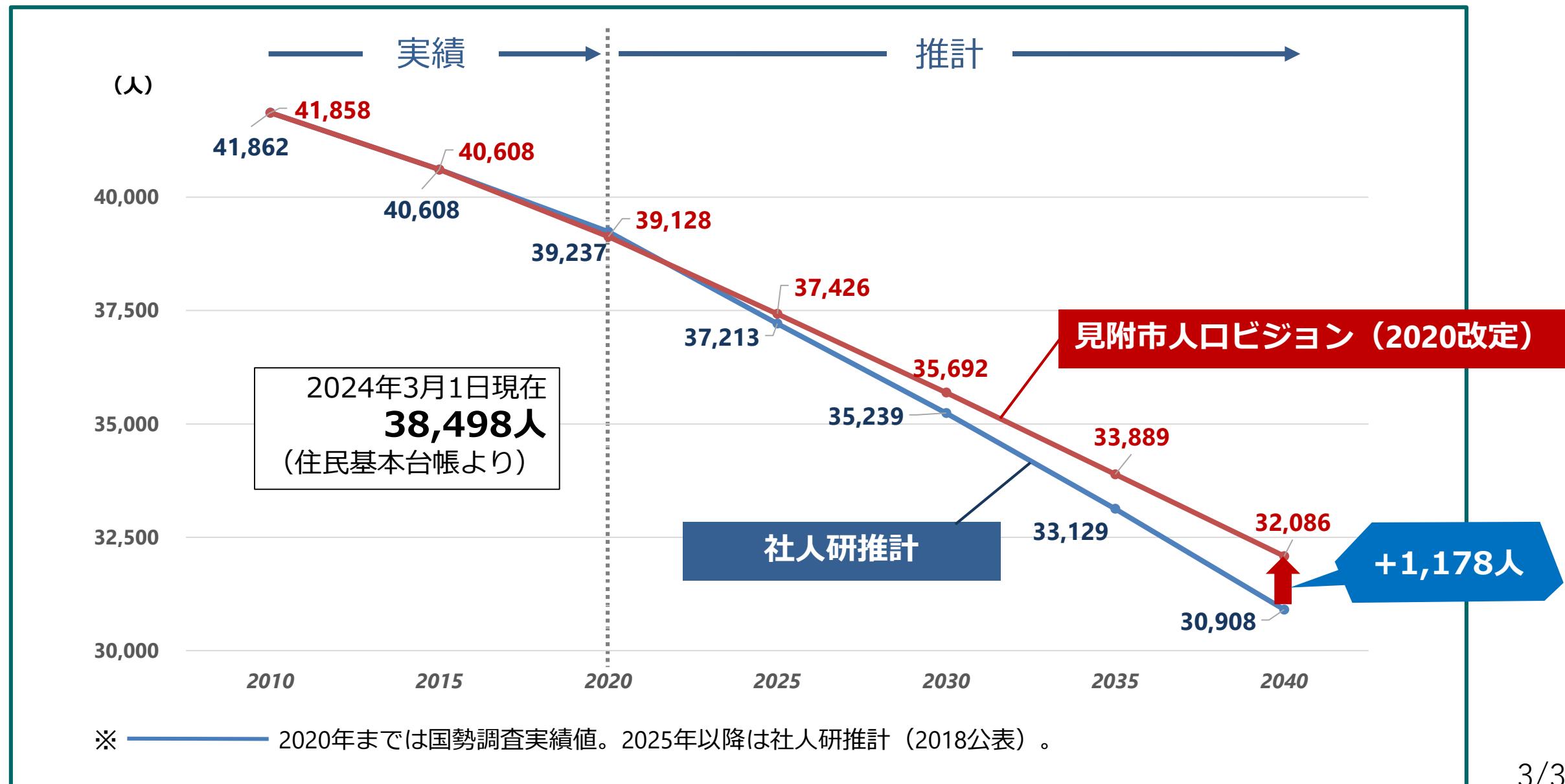
- 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合

90.3% → 91.2% 

- 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合が  
→ 高い年代 ①**70代 96.2%** ②**60代 95.0%** ③**50代 91.5%**
- 低い年代 ①**20代 83.4%** ②**40代 88.6%** ③**30代 91.1%**

(R6年度 市民アンケート 集計中)

# 見附市の人口の推計と目標



# 見附市の年齢別人口

2023年度



37,995人

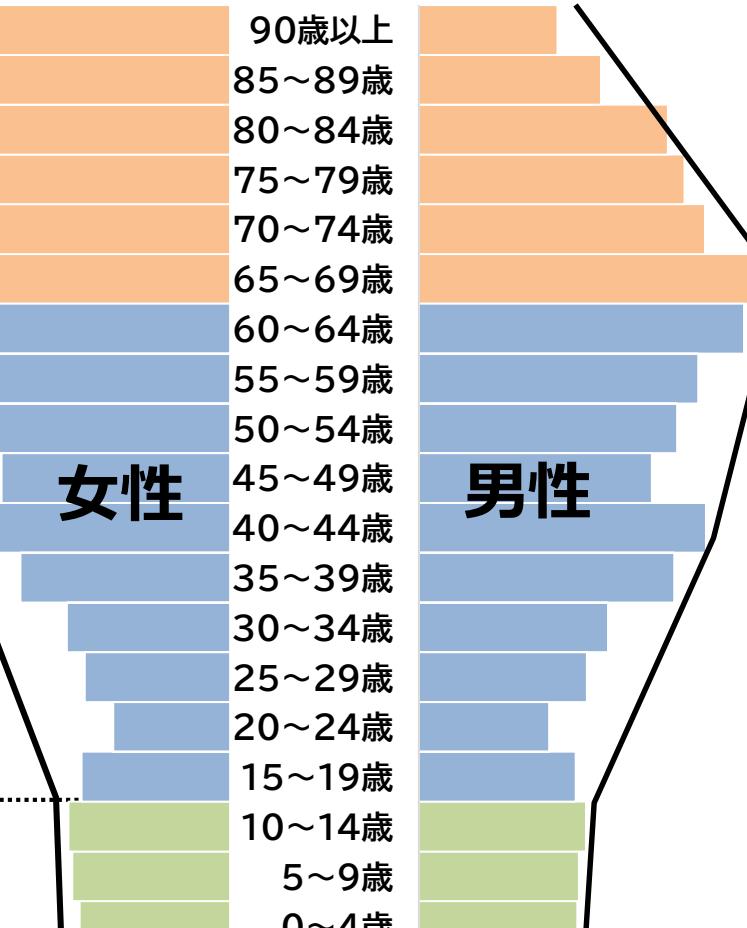
老人人口  
13,094 ► 12,214  
(34.4%) (38.1%)

生産年齢人口  
20,642 ► 16,329  
(54.3%) (50.9%)

年少人口  
4,258 ► 3,543  
(11.2%) (11.0%)

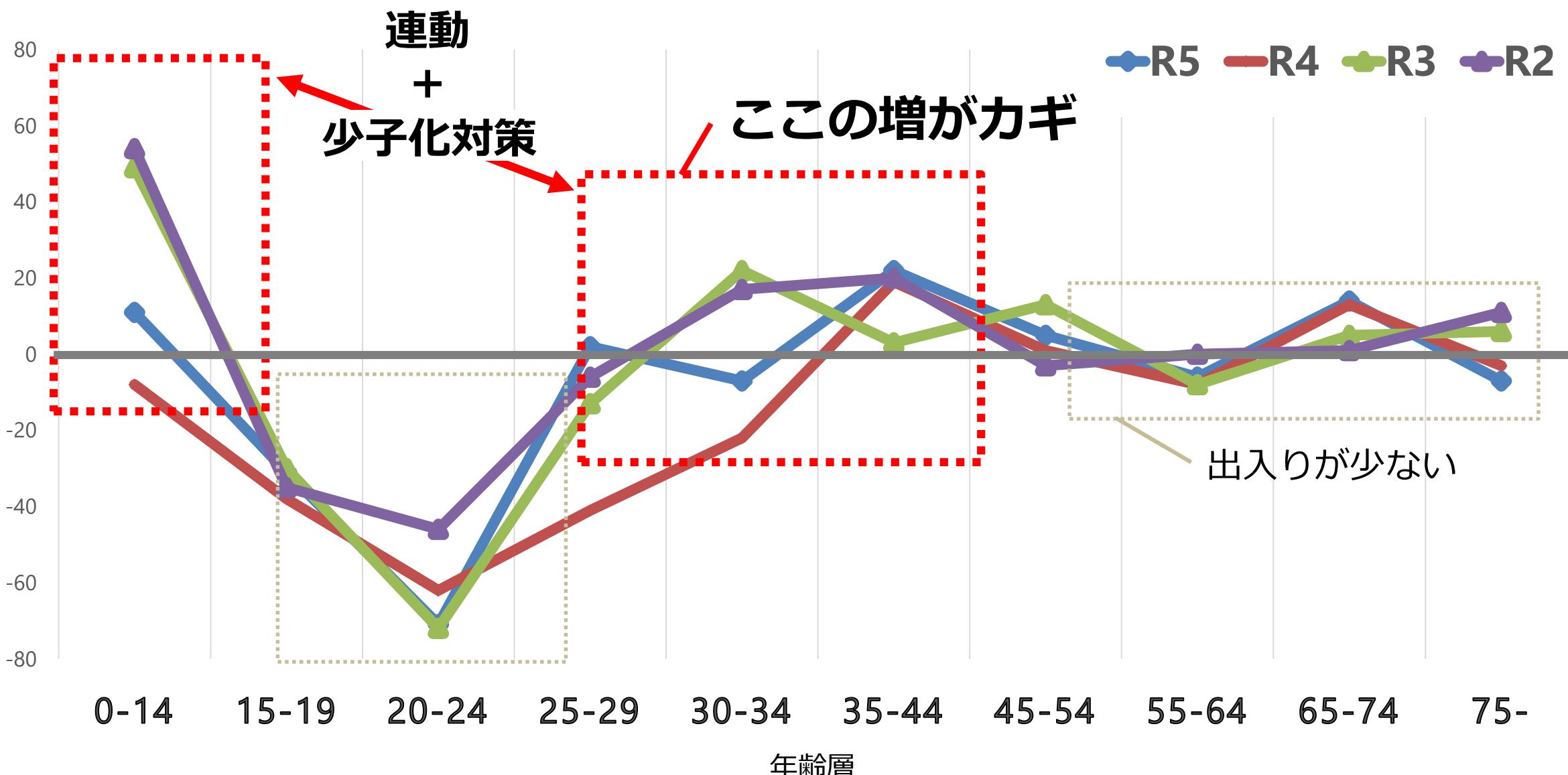
2040年度 (推計値)

※見附市人口ビジョンより



32,086人

# 見附市の年齢階層別の人団移動状況



※新潟県人口移動調査より（前年10月～9月の人口移動の状況）

# 今後の課題と取り組むべきこと

## 人口減少抑制に向け

「住みたい」

「働きたい」

「子育てしたい」

主なターゲット

若者や子育て世帯

- 魅力的な産業や働く場の創出
- 住環境や子育て環境の充実 etc

と思えるまち

高齢者、障がい者 誰も取り残さない

## 誰もが安心して暮らせるまち

- 地域医療や防災対策の充実
- 市民力も活かして課題を解決



市内外に広く発信  
→ 移住定住促進

年間出生率

No.1<sup>(※)</sup>

(県内20市)

※新潟県の統計データを基に  
見附市が独自に年間集計



誰もが「暮らし満足No.1」と思えるまちに向け  
新たなチャレンジ

# 総合計画と7つの柱

## 「暮らし満足No.1のまち」を目指して

### 第5次総合計画後期基本計画 「3つの方向性」



力を入れて取り組みたい  
「7つの柱」

- ①まちと産業を元氣にする
- ②こどもと子育てを支える
- ③健幸づくりを支える
- ④暮らしの安心・安全を確保する
- ⑤市民の皆様に寄り添う
- ⑥あらゆる力を結集する
- ⑦行財政を検証し必要に応じ見直す

# 見附市のまちづくり SWC ~誰もが健やかに幸せに暮らせるまち~

外出したくなる魅力的な施設を市街地（3地域）に集約し  
各地をつなぐ公共交通網を整備

## ▶施設の集約、運動事業、地域コミュニティ



ソーシャル  
キャピタルも向上

地域コミュニティ

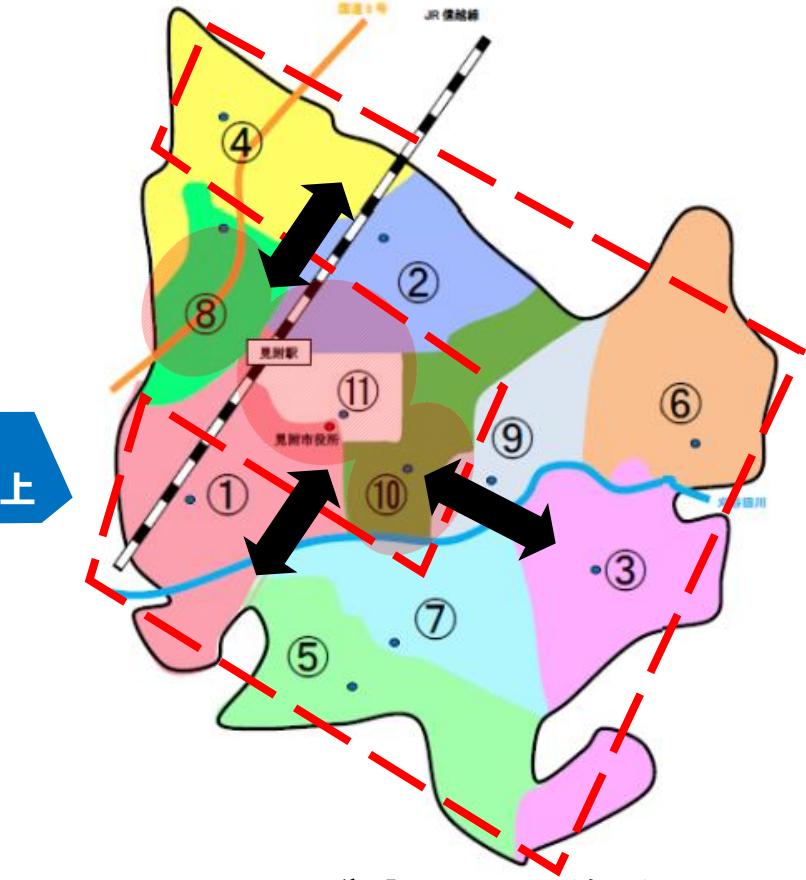
市内全域  
11地区をカバー

## ▶各地をつなぐ公共交通網



市内中心部の移動

中心部と各地域の移動



自家用車に頼らず歩いて移動

人との交流や歩数も増加

人口が減少しても持続できるまちづくりを市民の皆様とともに！

# 見附市のまちづくり SWC ~誰もが健やかに幸せに暮らせるまち~

## ▶運動事業の無関心層への取り組みと効果

- ・健幸アンバサダーによる  
口コミ効果・勧奨はがき発送

→ 参加者の確保へつなげる



健康運動教室 約1,200人参加  
健幸ポイント事業 約2,200人参加

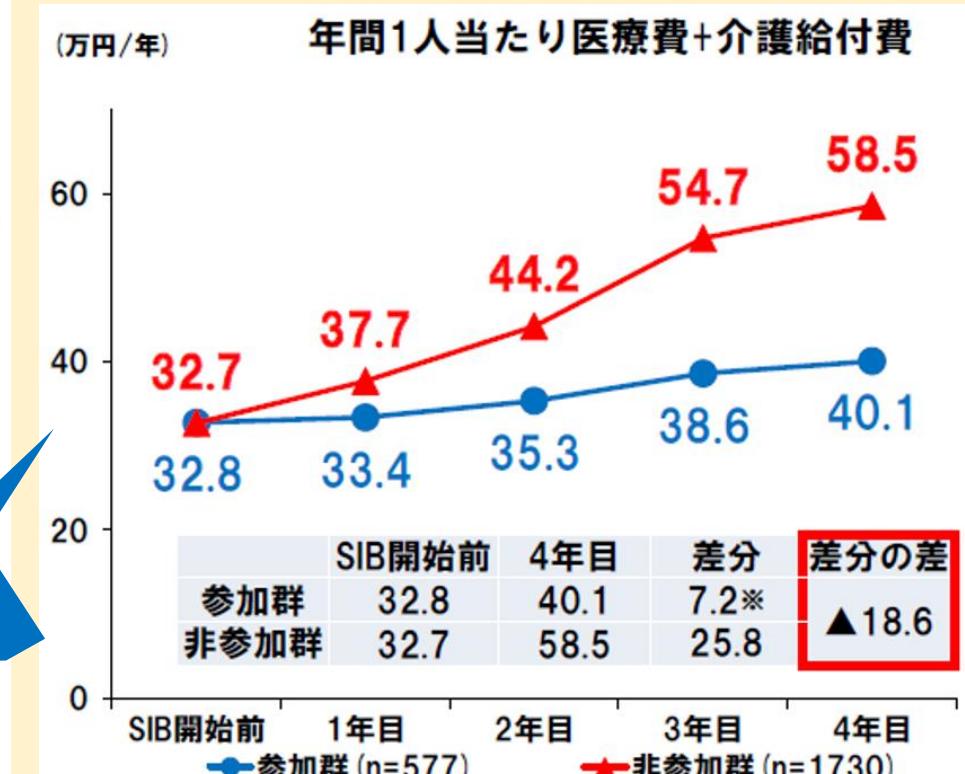


→ 参加者の歩数の継続的向上

抑制効果を検証

医療費・介護給付費の抑制

参加群、非参加群の差分の差は  
18.6万円（年/一人当たり）【全年代】



(つくばウエルネスリサーチ社の資料より)

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 見附への移住・定住と結婚の促進

### PR

- ・民間事業者と連携した  
**移住定住プロモーション**
- ・首都圏などでの移住定住セミナー

### 関係づくり

- ・見附さぽーた交流会の拡大  
若年層会員を対象に  
つながりを強化

### 移住定住へ

- ・お試し移住拠点の整備

### 結婚支援

- ・県の婚活マッチングサービスの  
登録支援

### 新生活支援

- ・市内での新婚世帯の新生活支援



！ 見附に住む・見附で子育てする人を増やす

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 関係人口の拡大

### スポーツツーリズム

- ・合宿などの来訪者へのおもてなし
- ・女子野球大会への支援



### 電動キックボード

- ・道の駅パティオにいがたへの導入

R6.6月レンタル開始 /



## ▶ 見附で働く仕組みの構築と強化

- ・市内事業者のみが参加する就職ガイダンス
- ・農業者の収入保険加入の促進
- ・農繁期の人手不足解消

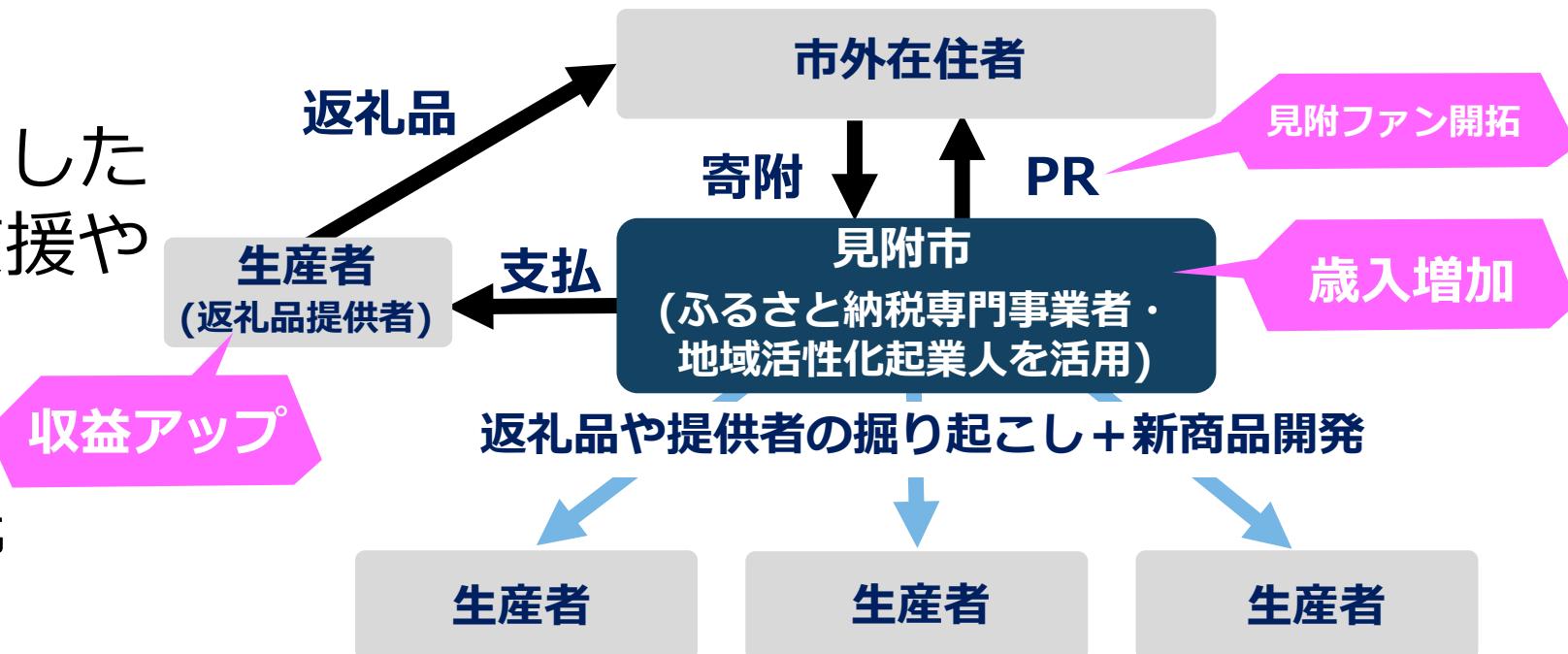
農作業労働力確保支援アプリ利用料補助

R6.7月開催

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ ふるさと納税の強化

- ・**地域活性化起業人**を活用した市内事業者の事業拡大支援や返礼品の開発
- ・寄附額の増加に向け**専門事業者**に業務を委託



## 見附市の人気返礼品



▲お米



▲極太アスパラ



▲ニット製品

開発した  
新たな  
返礼品



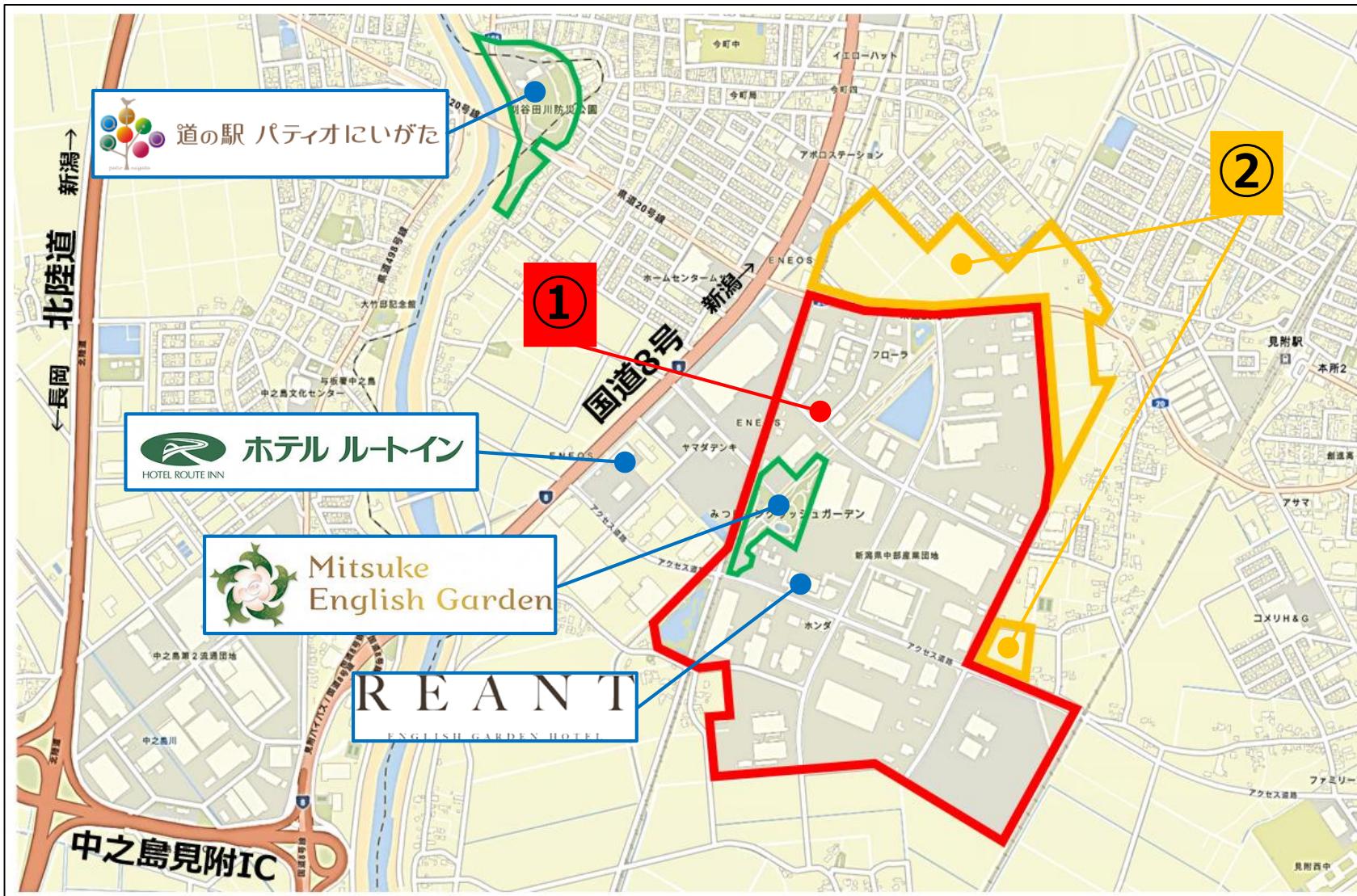
▲見附産米100%!  
純米大吟醸「白藤郷」

見附産の栗や  
サツマイモを  
使用したアイス▼



# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 企業立地環境の整備



### ①新潟県中部産業団地

平成29年6月 完売  
進出企業 54社

### ②都市計画見直し (R5年6月)

中部産業団地  
周辺部約19haを  
工業区域に編入



国の制度を活用した  
更なる事業用地の  
確保の後押し

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 地域の交通環境の充実に向けて



課題

✓ 夜間帯の足の確保 ✓ 郊外地域における足の確保

経済活性化

地域活性化

- ・ジャンボタクシー夜間運行（ナイトコミタク）の社会実験
- ・バス・タクシー会社への第二種免許取得支援
- ・デマンド型乗合タクシーのあり方
- ・コミュニティワゴンの活用



ライドシェアの議論もふまえ 公共交通のあり方を検討

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 見附駅周辺整備事業

### 交流拠点 MITSUKERU

駐輪場2階を  
リノベーション  
(R6.5月オープン)



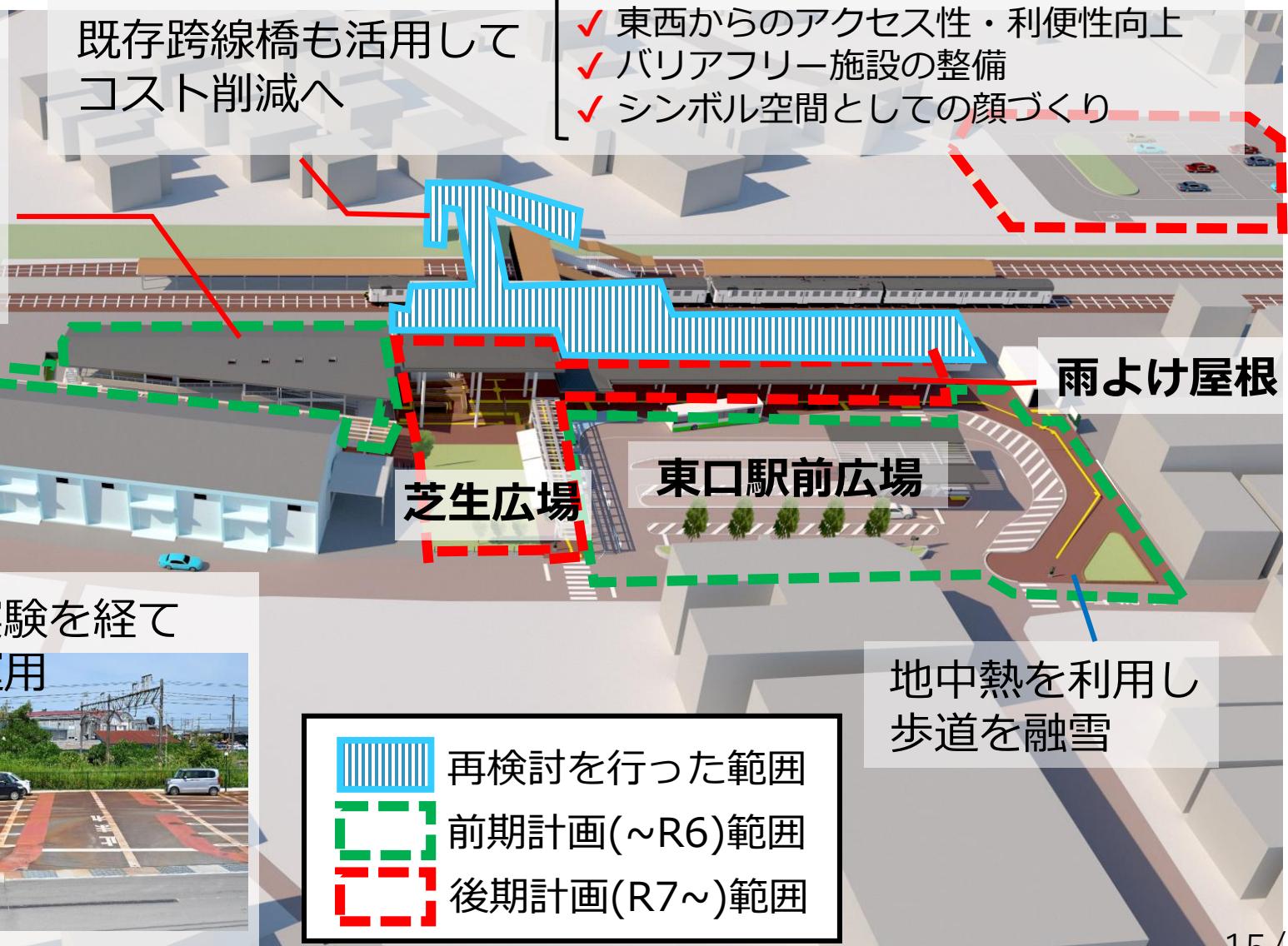
コインパーキング 社会実験を経て  
本格運用



### 自由通路・駅舎

既存跨線橋も活用して  
コスト削減へ

- ✓ 東西からのアクセス性・利便性向上
- ✓ バリアフリー施設の整備
- ✓ シンボル空間としての顔づくり



地中熱を利用し  
歩道を融雪

# 7つの柱 ①まちと産業を元気にする

## ▶ 見附駅交流拠点 MITSUKERU ← R6.5月オープン

- ・H30 「見附駅周辺つかう会議」が始動
- ・学生・地元企業・市民の方と社会実験を重ねながら、**利用者の声を施設に反映**

→ 見附駅周辺のにぎわいや交流を創出



MITSUKERU

### 施設の様子



▲ソファー生地にはニットやテキスタイルを使用



▲カウンターテーブルでおしゃべり、電源も完備



▲フリースペースで読書や学習、電車の待合いなど

## 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

### ▶ 子ども・子育てを“どまんなか”へ

令和5年度

- ・「見附市こども・子育てどまんなか条例」制定
  - ・地域コミュニティの活動など  
見附の特徴を盛り込んだ内容
  - ・初の「ですます調」の条例
- ・「見附市こども・子育てどまんなか条例」制定
  - ・子ども一人ひとりが見附の宝
  - ・地域や企業を含め みんなでこどもや子育てを支える
  - ・子どもをどまんなかにした子育てのできる地域社会の実現

▼

- ・市民と考えを共有し、市外にも広く発信

- ・子育て世帯が住みたい、住み続けたいと思える  
見附をみんなでつくる

令和7年度

- ・「見附市こども計画」策定に向けて  
保育園児へのヒアリングを実施 等



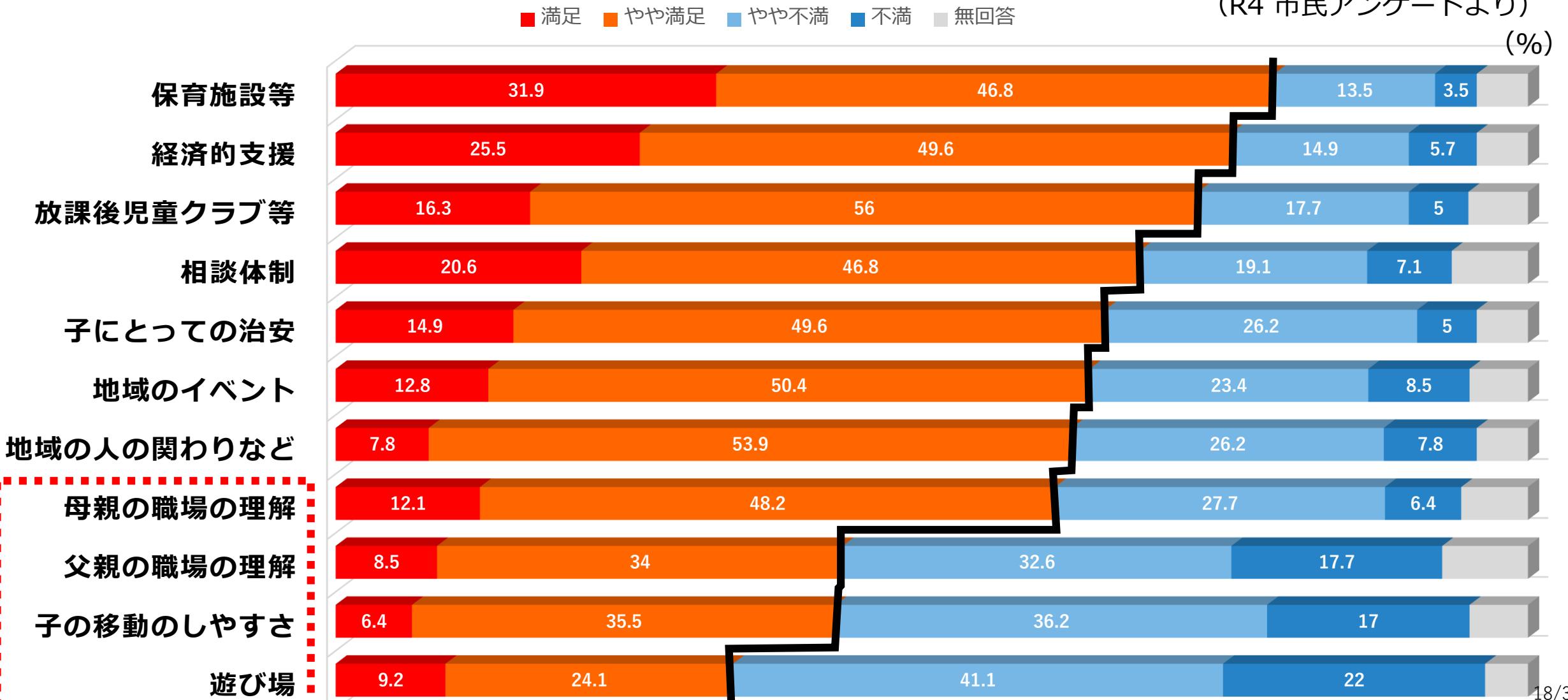
# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える



## Pick UP

Q. 見附市の子育て環境について、どの程度満足していますか？

(R4 市民アンケートより)



# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 働きながら育てられる環境整備

- ・認定こども園・私立保育園の運営支援
- ・放課後児童クラブの拡充
- ・見附市こどもに関わる仕事人材バンク
- ・テレワークを推進し柔軟な働きができるよう支援
- ・子育てしやすい職場づくりの後押し

R6 1園開園 1園リニューアル

R6 12→14施設

R6.6月スタート

人材確保効果も

→ 取り組む企業へのインセンティブ支援

県の「ハッピー・パートナー企業 パパ・ママ子育て応援プラス」認定事業者に  
男女共に働きやすく、仕事と家庭が両立できる職場環境づくり等に取り組む企業

市からも支援



- ・奨励金交付
- ・従業員に育休取得させた場合に助成金交付
- ・既存の設備投資補助に上乗せ

男女とも

- ・見附市役所における先導的な取り組み



# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 遊び場の確保、活動の充実、移動のしやすさ

- ・プレイラボみつけ

R5.7月オープン



- ・駅交流拠点 MITSUKERU (駐輪場2階)

R6.5月オープン



- ・コミュニティバスの中学生以下無料化

R5.7月スタート



- ・大平森林公園の充実



# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 中学生のスポーツ・文化活動の支援 (部活動地域移行)



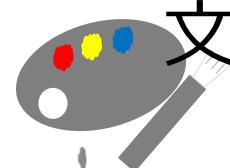
- ・少子化による活動メニューの縮小
- ・生徒の活動ニーズの多様化
- ・教員の業務負担増

「スポーツ・文化活動の選択肢の確保」を念頭に  
持続可能な活動体制の構築へ  
(部活動の地域連携や地域クラブ移行を支援)



### 体育系部活動

休日の受け入れ先となる団体へ活動を委託



### 文化系部活動

様々な文化活動の体験機会を検討



部活動種目以外も選択できるよう検討



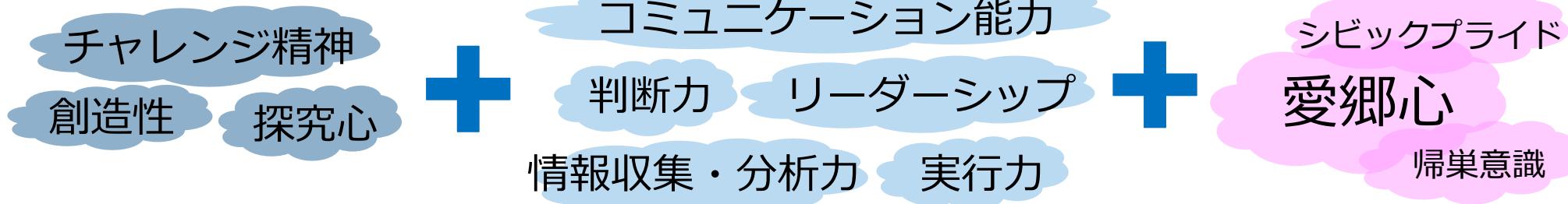
# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 見附で育てたくなる教育活動の充実

- ・**みつけJobチャレ教育** ~「起業家精神」「起業家の資質能力」の育成  
小・中・特別支援学校で官民学が連携し起業体験や出前授業、アイディアコンテスト等を実施



- ・他者と協働しながら新しい価値を創造する力を育成
- ・将来的な見附での起業・創業も期待



- ・中学生の英検受験料の支援拡大
- ・ベトナム ダナン市への中学生派遣の再開

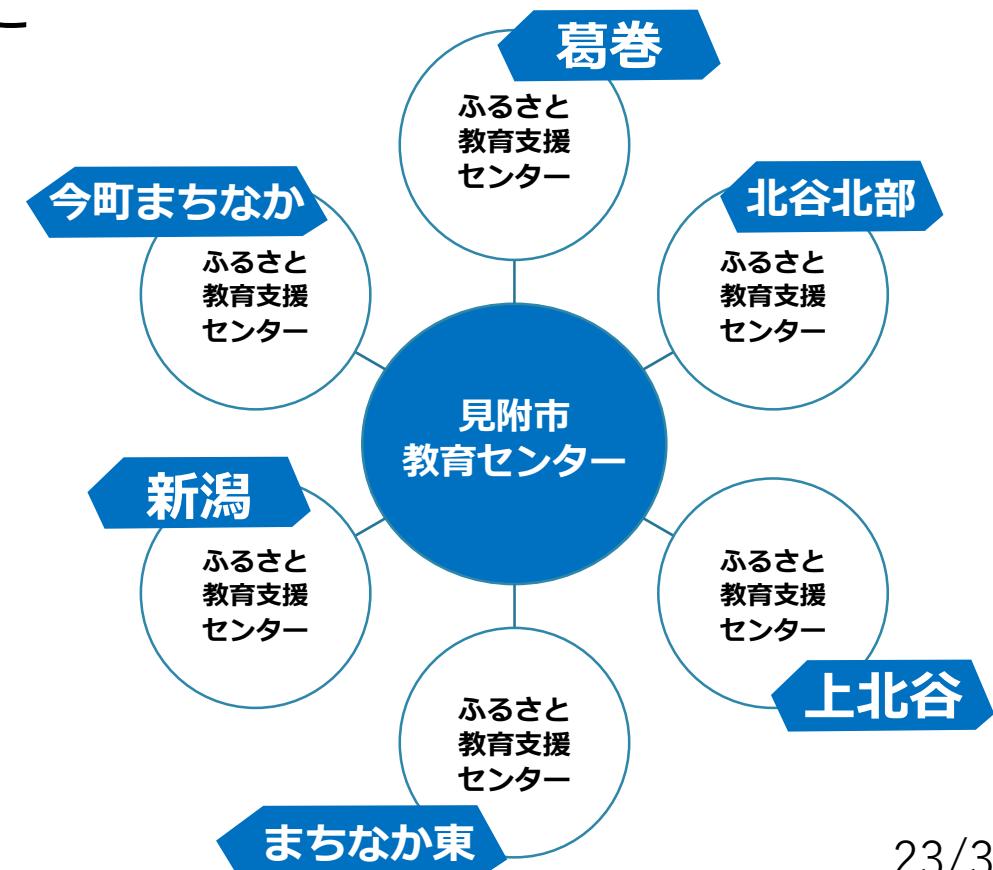
# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 出産・子育てに対する負担軽減

- ・1か月児健診を自己負担から公費助成に
- ・第3子以降1・2歳児の保育料無償化の対象拡大
- ・一時預かりを拡大し保育園在園児も対象に
- ・「誰でも通園制度」  
R6.5月試行開始  
(市内私立4園)

## ▶ 取り残されることなく 子どもが育つ環境づくり

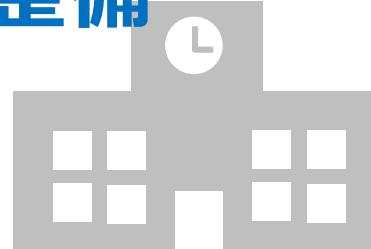
- ・児童虐待対応の強化  
　　子ども家庭支援員の配置
- ・不登校児童生徒に対する支援の充実  
　　公民館に併設するふるさとセンターに  
　　「ふるさと教育支援センター」を設置



# 7つの柱 ②こどもと子育てを支える

## ▶ 子どもたちが安心して学べる環境の整備

- ・名木野小学校・見附小学校の改修
- ・公立保育園の遊戯室へのエアコン設置



## ▶ 公立小中学校のあり方についての検討



学級数や児童生徒数の減少、偏在

### 背景

小学校

小規模校の取り組みへの評価の一方で、保護者からの不安の声も

中学校

中学校 2 校 老朽化に伴う大規模改修の予定

市全域での目指すべき教育環境の検討にあたり

子育て世代を中心に市民の声を聞くタウンミーティング開催

→ 学校の適正配置などの教育環境を議論する検討委員会の設置

令和5年度

# 7つの柱 ③健幸づくりを支える

▶ 住んでいるだけで健やかで幸せに暮らせるまち  
**「スマートウェルネスみつけ」を  
高齢者だけでなく若者や女性、子どもたちにも**

- ・ 健幸ポイント事業
  - ・ 対象年齢を30歳▶18歳以上に引き下げ
  - ・ 歩数計に加えアプリでも参加できる仕組みを導入

連携

- ・ みつけ子育てママ 健幸スマイルスタジオ

全国12自治体で連携



- ・ 妊娠・出産を機に心身の不調が現れることも…
- ・ 子育てでママ自身の健康が後回しになりがち

妊婦さんやママの健康づくりや子育て不安の解消へ

対面  
+  
オンライン

筑波大学監修  
プログラム

運動を通して  
心身リフレッシュ

専用アプリで  
健康状態把握

出産・子育て  
情報交換

参加者に  
健幸ポイント付与

初回無料体験実施中！



R5年9月からネーブルみつけ内  
子育て支援センターで開始！

# 7つの柱 ③健幸づくりを支える

## ▶ スマートウエルネスみつけ の取り組み



## ▶ 地域医療体制の充実

- ・診療所の新規開業に向けた積極的な誘致  
重点5科目の開業に上乗せ支援(R4~)

→ 内科 小児科 整形外科 精神科 産婦人科

→ さらなる誘致を展開

- ・市立病院の医師確保に向けた獨協医科大学との連携  
卒業後の市立病院での勤務を条件に返済が免除される奨学金の貸与
- ・人工透析者の通院支援  
自家用車や福祉タクシー利用料金の助成拡大



R5年4月 新町に3医院が新規開業  
(小児科、内科、精神科)



# 7つの柱 ③健幸づくりを支える

## ▶ 誰も取り残さない社会の実現

### ▶ 重層的支援体制整備事業

- ・高齢、障がい、子ども、生活困窮といった枠組みを超えた一体的な相談支援
- ・令和7年度の本格実施に向け、関係機関との連携強化や支援体制の充実を図る



### ▶ 障がい者施策の強化

- ・障がい者雇用促進に向けた企業向けセミナー
- ・障がいを理由とした差別の解消や共生社会の実現を目指す条例制定へ

- ・補聴器購入補助の年齢上限を撤廃 ▶ 高齢者の社会活動を促進

# 7つの柱 ④暮らしの安心・安全を確保する

## ▶ ソフト面の防災体制の強化

### ・高まる災害リスクへの対応

市

多様な情報発信・  
避難所の運営 等

市民の皆様

「自分ごと」  
で考えて行動

地域・市

避難困難者を  
支える



▲平成16年の  
7.13水害の様子

メール,SNS,  
電話音声(高齢者)  
の活用

市公式LINE  
の登録拡大

市職員OBの協力

市民への啓発  
7.13水害  
20年プロジェクト

地域コミュニティや町内  
での取り組み・啓発

シンポジウム  
8月25日

支える取り組み  
要支援者個別避難計画  
外国人避難対応

総合防災訓練  
6月23日

# 7つの柱 ④暮らしの安心・安全を確保する

## ▶ ハード面の防災体制の強化



### ・ 地震

- ・ 中央公民館 吊天井の耐震化（設計に着手）
- ・ 下水道などのインフラの耐震化、老朽化対策
- ・ 木造住宅の耐震化に向けた補助の拡充、老朽化した住宅の除却の支援



### ・ 水害 貝喰川改修による浸水対策（県事業）

早期完了に向けた遺跡発掘調査の加速化



### ・ 雪害 持続可能な除雪体制の整備や消雪パイプの維持管理



▲能登半島地震被災地の様子

## ▶ 救急におけるスマホの活用

- ・ 映像の送受信による円滑な応急手当の実施(Live119)

R6.10月スタート



# 7つの柱 ⑤市民の皆様に寄り添う

## ▶ ICTを活用した市民サービスの充実

### ▶ 市公式LINEの導入

R5.11月 スタート  
友だち募集中！



관심のあるジャンルや居住場所に応じた内容をプッシュ型配信

ごみ収集日のお知らせ

子育て関連情報

防災情報

イベント情報

・HPや緊急情報メール、SNSなど ICTを活用した効果的・効率的な発信

・配布物の電子化に向けた検討

・「書かない窓口」の運用

R5.1月 スタート

- ・各種手続きの際の申請書の記入などを簡易化
- ・8部署239の申請・手続きで運用



# 7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

## ▶ 市民活動・ボランティア活動

市民活動・  
ボランティア  
連絡協議会  
(みつけボラーレ)  
加盟団体数  
(R6.3月現在)

保健福祉	18	地域活動	3
まちづくり	9	国際交流	1
社会教育	5	子ども	18
文化芸術	35	科学技術	1
環境	4	計	<b>94</b>

※このほかにも多くの団体が活発に活動



▲イングリッシュガーデンの植栽等を行なう「ナチュラルガーデンクラブ」

・市民力・市民活動の力が見附の大きな売り

- ・持続可能な活動体制の構築に向けて支援
- ・新たな市民活動拠点の整備

・旧医療施設の有効活用 → 1Fを改修

・地域課題解決に取り組む2団体+他団体の事務所機能

# 7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

## ▶ 英国以外で初！英國の国民的園芸競技会 ブリテンインブルーム「ゴールドコミュニティ賞」受賞

- 受賞者：見附市・ナチュラルガーデンクラブ・  
ケイ山田氏  

- 評価：①市民ボランティア団体を中心とした  
ガーデンの管理・運営  
②地域コミュニティ・市民団体・学校・  
企業など市内全体での緑化活動



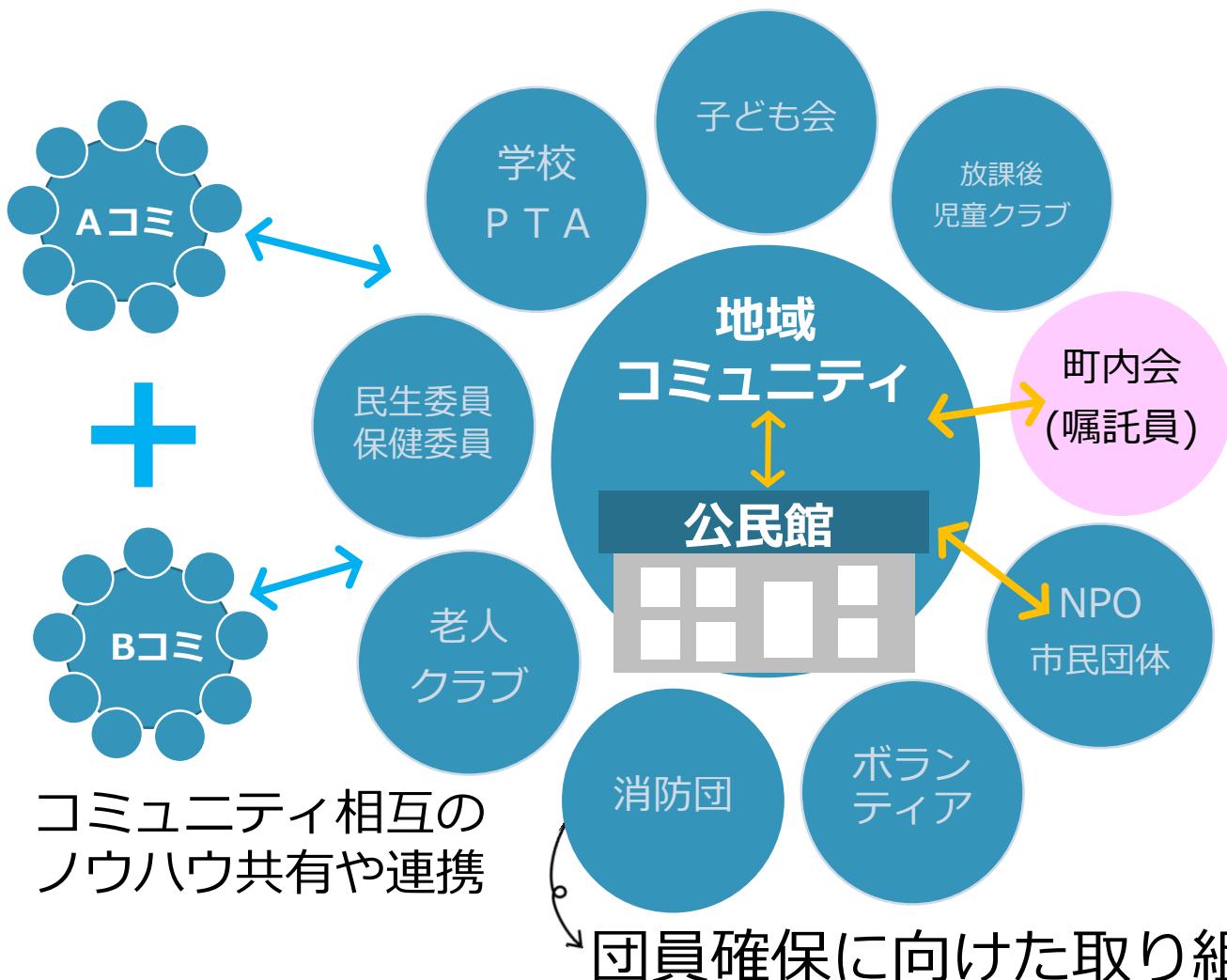
- ・ イングリッシュガーデンを核とした  
花と緑のまちづくりを市民の皆様とともに継続
- ・ 観光インバウンド、移住・定住の促進にもつなげるよう発信を強化



▲R6.5月  
ロンドンにて授賞

# 7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

## ▶ 地域コミュニティの活性化



### 地域課題の解決に向けた取り組み

- ・子ども
- ・高齢者
- ・防災
- ・移動支援
- ・多世代交流
- ▶ 安全安心、居場所の創出
- ▶ 見守り支援
- ▶ 緊急情報メールの登録、マイタイムライン作成
- ▶ コミワゴンの積極活用

など

- ▶ さまざまな組織との連携や市のサポート
- ▶ **提案型予算制(チャレンジ枠)導入**  
地域課題の解決に向け、より主体的な活動を後押し

# 7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

## 市民活動

- ・活動支援
- ・市民活動拠点の整備
- ・NPOへの委託

## 市・職員

- ・見附未来検討WG
- ・職員提案制度
- ・人事交流

## 地域・団体

- ・地域コミュニティとの懇談会
- ・民生委員、消防団、町内会などとの連携

「暮らし満足No.1のまちづくり」に向け力を結集!

## 企業・事業所

- ・企業交流会
- ・業界団体の交流

## 国・県・他市

- ・首長研究会
- ・三市合同職員勉強会

## 外部人材

- ・地域活性化起業人
- ・地域おこし協力隊

# 7つの柱 ⑦行財政を検証し必要に応じ見直す

## Pick UP 中長期財政計画による見込み (R6.4月更新)

### 多くの年度で歳出超過の見込み

	R4 実績額	R5 実績額	…	R10 見込額	R11 見込額	R12 見込額	(円)
市の基金増減額		▲ 2億94百万	…		▲ 7億67百万	▲ 8億32百万	
市の基金残高	46億70百万	43億76百万	…	12億77百万	5億10百万	▲ 3億22百万	

大きく減る見込み ⇒ このままでR12年度に基金はなくなる

- 地場産業の活性化や企業誘致、ふるさと納税など  
税収増加につながる取り組みを推進
- 公共施設やその運営方法の最適化を含め、事業の検証や見直しを推進

取り組みを  
加速

ふるさと納税  
寄附額  
R6 目標額 **1.5億円**  
前年度実績比約**3倍**

企業版ふるさと納税  
寄附額  
R5 実績額 **270万円**  
前年度比約**10倍**

イングリッシュガーデン  
協力金等  
R5 実績額 約**1,000万円**  
前年度比約**3倍**

→ 課題解決に向けた新たな取り組みへの財源を確保

# 耳取遺跡に関する取り組み

## ▶ ①整備計画（11/19検討委員会での有識者との議論）

- ・アクセス道路のルート設定について詳細な検討が必要

## ▶ ②令和7年度の取り組み（案）

- ・遺跡指定地の一般開放日として、イベントを実施

散策スタンプラリー、土偶の製作体験、屋台の出店など  
(地域コミ、各種団体、学校との連携も模索)

- ・耳取ファンクラブによる観察会、歩道整備など ← 市からも支援

## ▶ ③地元説明会・本年度中を目途に実施



地元の皆さんと一緒に耳取遺跡の活用を盛り上げていきます

# おわりに

市民の皆様との  
懇談の場の設定

情報収集と分析

市民の皆様の  
声や課題の把握

職員による  
施策の議論と提案

市役所の  
人づくり  
組織づくり

地域や時代のニーズをとらえた施策をボトムアップで形成



みんなでつくる  
暮らし満足No.1のまち